

**製品名: カルパイン S1 (6D18) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe07869**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	28kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CAPNS1
別名	Calpain4; CalpainS1; CANP; CANPS; CAPN 4; CAPN S1; CAPN4; CAPNS 1; CAPNS; Capns1; CDPS; CSS1;
遺伝子 ID	826.0
SwissProt ID	P04632
免疫原	ヒトカルパイン S1 の合成ペプチド

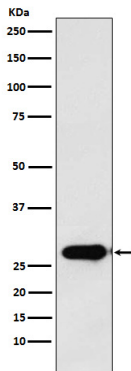
## 背景

カルシウム制御性非リソソーム性チオールプロテアーゼの調節サブユニット。細胞骨格リモデリングおよびシグナル伝達に關与する基質の限定的なタンパク質分解を触媒します。カルシウム制御性非リソソーム性チオールプロテアーゼの調節サブユニット。細胞骨格リモデリングおよびシグナル伝達に關与する基質の限定的なタンパク質分解を触媒します。

## 研究分野

シグナル伝達; 代謝; アミノ酸; シグナル伝達経路; カルシウムシグナル伝達; カルパイン; 代謝; 経路とプロセス; 代謝シグナル伝達経路; アミノ酸代謝; 細胞生物学; タンパク質分解/ユビキチン; タンパク質分解酵素; システインプロテアーゼ; がん

## 画像データ



T47D 細胞溶解物中のカルパイン S1 発現のウェスタン ブロット分析。